

現場レポート

◆山口県立下関工科高校の生徒を対象に海事産業見学会を開催しました。
～下関市内にある全国有数の技術を持つ事業所を見学～ Vol.1

・12月8日(火)、11日(金)に下関市内の(株)ニシエフ、(株)瀬戸崎鐵工所において、山口県立下関工科高校の生徒を対象に海事産業見学会を開催しました。

・(株)ニシエフでは、FRP船の建造過程を見学しました。(FRPとは軽くて丈夫な強化プラスチック素材のことで、その軽さから船舶の素材に使うと高速力を出すことができます。)

特に、海上保安庁等が使用する高速で操縦性に優れた特殊艇に乗り込み生徒たちは興奮している様子でした。また、救命艇の耐久性検証を目的とした高さ30mからの落下試験の映像には驚いていました。

(株)ニシエフ



建造中のFRP船を見学



制作中の舟形(80GT型漁船)を見学



救命艇について説明



救命艇の中を見学



学校OB(社長含む)との交流



船台前で集合写真

九州運輸局メールマガジン フォトライブラリー
第439号 令和2年12月24日(木)

現場レポート

◆山口県立下関工科高校の生徒を対象に海事産業見学会を開催しました。
～下関市内にある全国有数の技術を持つ事業所を見学～ Vol.2

・(株)瀬戸崎鐵工所では工場内を回ってウインドラスやムアリングウインチの様々な製造工程を見学しました。特に、穴開けや磨きなど様々な加工を下面以外全ての角度から自動で行うことが可能な5面加工機の実演や、鉄が熱膨張する特性を生かしてシャフトにギアを固定する職人さん熟練の“焼きはめ”に興味深く見学していました。最後にウインドラスの運転を体験しました。

株瀬戸崎鐵工所



5面加工機の実演見学



完成したウインドラスの運転体験



シャフトにギアを通す“焼きはめ”①(パーナーによる焼き)



シャフトにギアを通す“焼きはめ”②(クレーンを使った加工)



学校OB,OGとの交流



会社前で集合写真